



## 「はい」といえる大人に

校長 岩崎 撰也

今年もどうぞよろしく申し上げます。暦の上ではもうすぐ立春(2/4)、春が始まる日といわれていますが、記録的な寒波の訪れにより JR 京都線では 7,000 人の乗客を乗せたまま列車が立ち往生するなど、日本中が震える毎日となっています。また、この寒さと乾燥が続く中、インフルエンザの流行が始まっており、コロナ感染とともに警戒が必要になっています。学校では生徒たちの手洗い、マスクの着用、換気など予防に努めていますが、ご家庭でも引き続き子どもたちの健康管理にご留意いただきますよう宜しくお願いします。

さて、17日の始業式では、コロナ禍が始まる前のことですが標津町の成人式に出席して感じたことを生徒たちに話しました。全国の成人式では酒を飲み、ステージに上がって大声で叫ぶ人がいたり、会場で喧嘩が始まったりと荒れる成人式の様子が報道される中、この年の標津町の成人式では、一人ひとりの参加者が呼名され、「はい」と返事をした後、来賓席と保護者席に一礼する場面がありました。全員の「はい」という返事が私の席にも聞こえ、その姿がとても素敵に感じられました。この人たちは社会に出ても地に足をつけて歩いていける人たちだと思い、また「頑張れ」と心から応援する気持ちになりました。私個人が感じたことですが、式典に出席した人たちは少なからず同じ気持ちを抱いたのではないかと思います。たかが返事と思う人もいるでしょうか。でも受け取る側はそうは思いません。皆さん方の挨拶や「はい」という返事で受け取る人は元気づけられるかも知れません。応援してくれるかも知れません。人に愛され、応援される人になってほしいと話しました。

新学期が始まって2週間が経ち、各学年では日常の学校生活のリズムを取り戻しています。特に3年生は私立高校などの推薦入試はすでに始まっており、それぞれに吉報を受け取ったところです。またその他の生徒たちは1月後に迫った公立高校の入試に向け緊張感を持って学習や面接の練習に取り組んでいます。

3学期も子どもたちの知・徳・体それぞれのバランスのとれた力を身につけるために子どもたちの様子をしっかり見取り、確かな成長を支えるよう職員一同取り組んでいきたいと思っております。保護者の皆さま、地域の皆さまには、今年も本校の教育活動にご協力いただきますようお願いいたします。

